

校報



は
が

令和7年5月29日

No.112

ともに歩む新しい春
～5月のごあいさつにかえて～

教頭 庄 健裕

春風がやさしく校舎を包み、若葉がまぶしく輝く季節となりました。地域や保護者の皆さんには、日頃より本校の教育活動にあたたかいご理解とご協力をいただき、教職員一同、深く感謝申し上げます。

本校では、今年度も、併設型小中一貫校「波賀学園」として、「自分と友だちを大切にし、ふるさと波賀を愛する子ども」の育成をめざし、日々の教育活動に取り組んでいます。学園全体で行う小中合同行事や、幼稚園やみどり保育園との連携、さらには日豪交流団（HJA）との交流など、今年度は昨年以上に工夫した取組を予定しています。子どもたちにとってよりよい学びとなるよう、一つひとつの行事に丁寧に向き合い、関係機関と連携しながら準備を進めています。

そのような中、最近の校外活動の様子をいくつか紹介させていただきます。地域の皆さまのお力添えもいただきながら、子どもたちがいきいきと学ぶ姿がたくさん見られました。

4月下旬には、新入生歓迎遠足を実施しました。ここでは、1～6年生混合の縦割りグループで、校内めぐりを行いました。

各教室では、中学生が準備してくれた21種類もの交流ゲーム（カーリング、的あて、輪投げなど）があり、小学生たちは目を輝かせながら楽しんでいました。中学生も、小学生の笑顔や反応を見てとても嬉しそうでした。自分の準備が誰かの喜びにつながる体験を通して、「自分は人の役に立てた」という「自己有用感」が子どもたちに育まれていることを感じました。

また、5年生は4泊5日の自然学校に参加し、親元を離れて集団生活を送りました。交流先である千種小学校の児童とともに森林鉄道の歴史を学び、ゴルフ、カヌー、登山、野外炊飯、木工クラフト、キャンドルサービスなど、さまざまな体験を積みました。「仲間と協力すること」「自然の中で新しい自分に出会うこと」「最後までやりぬく力を育てる」となど、ねらい通りの大きな成長が見られました。

そして、先月の校報やおたよりを通じて協力を呼びかけた「ふるさとゲストティーチャー人材バンク」

森林鉄道乗車体験の様子

に、早速、登録してくださった方がいらっしゃいました。「趣味で続けていることを、子どもたちに伝えた」とのお申し出に、私たちは、胸が熱くなりました。子どもたちの学びの幅が広がることを、とても楽しんでいます。引き続き、ご協力いただけの方の登録をお待ちしております。

地域と学校が手をたずさえて歩むことが、子どもたちの豊かな成長の土台となります。これからも、地域の皆さまを「学びのパートナー」として、つながりを深めていきたいと願っています。

さわやかな新緑の季節、どうぞお健やかにお過ごしください。今年度もどうぞよろしくお願いたします。

元気づくりネットワーク協議会の方々にお世話になりました。また、自然豊かなふるさとの魅力も深まりました。また、森林鉄道の乗車体験をしたり、6年生が企画した遊びで楽しい時間を過ごしたりして、新入生との仲も深まりました。また、自然豊かなふるさとの魅力にふれることができ、子どもたちにとって心に残る一日となりました。

5月には、波賀中学校を会場として、小中一貫交流会があり、ここでは1～9年生混合の縦割りグループで、校内めぐりを行いました。

各教室では、中学生が準備してくれた21種類もの交流ゲーム（カーリング、的あて、輪投げなど）があり、小学生たちは目を輝かせながら楽しんでいました。中学生も、小学生の笑顔や反応を見てとても嬉しそうでした。自分の準備が誰かの喜びにつながる体験を通して、「自分は人の役に立てた」という「自己有用感」が子どもたちに育まれていることを感じました。

また、5年生は4泊5日の自然学校に参加し、親元を離れて集団生活を送りました。交流先である千種小学校の児童とともに森林鉄道の歴史を学び、ゴルフ、カヌー、登山、野外炊飯、木工クラフト、キャンドルサービスなど、さまざまな体験を積みました。「仲間と協力すること」「自然の中で新しい自分に出会うこと」「最後までやりぬく力を育てる」となど、ねらい通りの大きな成長が見られました。

そして、先月の校報やおたよりを通じて協力を呼びかけた「ふるさとゲストティーチャー人材バンク」

に、早速、登録してくださった方がいらっしゃいました。「趣味で続けていることを、子どもたちに伝えた」とのお申し出に、私たちは、胸が熱くなりました。子どもたちの学びの幅が広がることを、とても楽しんでいます。引き続き、ご協力いただけの方の登録をお待ちしております。

地域と学校が手をたずさえて歩むことが、子どもたちの豊かな成長の土台となります。これからも、地域の皆さまを「学びのパートナー」として、つながりを深めていきたいと願っています。

さわやかな新緑の季節、どうぞお健やかにお過ごしください。今年度もどうぞよろしくお願いたします。

元気づくりネットワーク協議会の方々にお世話になりました。また、自然豊かなふるさとの魅力も深まりました。また、森林鉄道の乗車体験をしたり、6年生が企画した遊びで楽しい時間を過ごしたりして、新入生との仲も深まりました。また、自然豊かなふるさとの魅力にふれることができ、子どもたちにとって心に残る一日となりました。

5月には、波賀中学校を会場として、小中一貫交流会があり、ここでは1～9年生混合の縦割りグループで、校内めぐりを行いました。

各教室では、中学生が準備してくれた21種類もの交流ゲーム（カーリング、的あて、輪投げなど）があり、小学生たちは目を輝かせながら楽しんでいました。中学生も、小学生の笑顔や反応を見てとても嬉しそうでした。自分の準備が誰かの喜びにつながる体験を通して、「自分は人の役に立てた」という「自己有用感」が子どもたちに育まれていることを感じました。

また、5年生は4泊5日の自然学校に参加し、親元を離れて集団生活を送りました。交流先である千種小学校の児童とともに森林鉄道の歴史を学び、ゴルフ、カヌー、登山、野外炊飯、木工クラフト、キャンドルサービスなど、さまざまな体験を積みました。「仲間と協力すること」「自然の中で新しい自分に出会うこと」「最後までやりぬく力を育てる」となど、ねらい通りの大きな成長が見られました。

そして、先月の校報やおたよりを通じて協力を呼びかけた「ふるさとゲストティーチャー人材バンク」

6月の行事予定

- 2日（月）委員会活動
- 3日（火）内科検診（高学年）
- 5日（木）宍粟市教委学校訪問（14:15下校）
- 9日（月）クラブ編成会
- 11日（水）耳鼻咽喉科検診（1・4年生）
- 12日（木）眼科検診（1・4年生）
- 13日（金）プール掃除
- 17日（火）出張音楽家特別演奏会
- 19日（木）創立記念日
- 20日（金）PTA本部役員会・理事会
- 23日（月）プール開き・クラブ活動
- 25日（水）情報モラル講座（4～6年生…15:15下校）
- 30日（月）委員会活動



対象	実施日	内容
在籍児童・保護者	水曜日	スクールカウンセラー 塚田 裕介 先生

予約電話番号 751-2354

波賀小学校 山本（養護教諭）まで

に、早速、登録してくださった方がいらっしゃいました。「趣味で続けていることを、子どもたちに伝えた」とのお申し出に、私たちは、胸が熱くなりました。子どもたちの学びの幅が広がることを、とても楽しんでいます。引き続き、ご協力いただけの方の登録をお待ちしております。

地域と学校が手をたずさえて歩むことが、子どもたちの豊かな成長の土台となります。これからも、地域の皆さまを「学びのパートナー」として、つながりを深めていきたいと願っています。

さわやかな新緑の季節、どうぞお健やかにお過ごしください。今年度もどうぞよろしくお願いたします。

元気づくりネットワーク協議会の方々にお世話になりました。また、自然豊かなふるさとの魅力も深まりました。また、森林鉄道の乗車体験をしたり、6年生が企画した遊びで楽しい時間を過ごしたりして、新入生との仲も深まりました。また、自然豊かなふるさとの魅力にふれることができ、子どもたちにとって心に残る一日となりました。

5月には、波賀中学校を会場として、小中一貫交流会があり、ここでは1～9年生混合の縦割りグループで、校内めぐりを行いました。

各教室では、中学生が準備してくれた21種類もの交流ゲーム（カーリング、的あて、輪投げなど）があり、小学生たちは目を輝かせながら楽しんでいました。中学生も、小学生の笑顔や反応を見てとても嬉しそうでした。自分の準備が誰かの喜びにつながる体験を通して、「自分は人の役に立てた」という「自己有用感」が子どもたちに育まれていることを感じました。

また、5年生は4泊5日の自然学校に参加し、親元を離れて集団生活を送りました。交流先である千種小学校の児童とともに森林鉄道の歴史を学び、ゴルフ、カヌー、登山、野外炊飯、木工クラフト、キャンドルサービスなど、さまざまな体験を積みました。「仲間と協力すること」「自然の中で新しい自分に出会うこと」「最後までやりぬく力を育てる」となど、ねらい通りの大きな成長が見られました。

そして、先月の校報やおたよりを通じて協力を呼びかけた「ふるさとゲストティーチャー人材バンク」

に、早速、登録してくださった方がいらっしゃいました。「趣味で続けていることを、子どもたちに伝えた」とのお申し出に、私たちは、胸が熱くなりました。子どもたちの学びの幅が広がることを、とても楽しんでいます。引き続き、ご協力いただけの方の登録をお待ちしております。

地域と学校が手をたずさえて歩むことが、子どもたちの豊かな成長の土台となります。これからも、地域の皆さまを「学びのパートナー」として、つながりを深めていきたいと願っています。

さわやかな新緑の季節、どうぞお健やかにお過ごしください。今年度もどうぞよろしくお願いたします。

元気づくりネットワーク協議会の方々にお世話になりました。また、自然豊かなふるさとの魅力も深まりました。また、森林鉄道の乗車体験をしたり、6年生が企画した遊びで楽しい時間を過ごしたりして、新入生との仲も深まりました。また、自然豊かなふるさとの魅力にふれることができ、子どもたちにとって心に残る一日となりました。

5月には、波賀中学校を会場として、小中一貫交流会があり、ここでは1～9年生混合の縦割りグループで、校内めぐりを行いました。

各教室では、中学生が準備してくれた21種類もの交流ゲーム（カーリング、的あて、輪投げなど）があり、小学生たちは目を輝かせながら楽しんでいました。中学生も、小学生の笑顔や反応を見てとても嬉しそうでした。自分の準備が誰かの喜びにつながる体験を通して、「自分は人の役に立てた」という「自己有用感」が子どもたちに育まれていることを感じました。

また、5年生は4泊5日の自然学校に参加し、親元を離れて集団生活を送りました。交流先である千種小学校の児童とともに森林鉄道の歴史を学び、ゴルフ、カヌー、登山、野外炊飯、木工クラフト、キャンドルサービスなど、さまざまな体験を積みました。「仲間と協力すること」「自然の中で新しい自分に出会うこと」「最後までやりぬく力を育てる」となど、ねらい通りの大きな成長が見られました。

そして、先月の校報やおたよりを通じて協力を呼びかけた「ふるさとゲストティーチャー人材バンク」